

IIPP 活動事例<抜粋>

2014年2月12日 みえライフイノベーションフォーラムにて講演実施

三重県は「みえライフイノベーション総合特区」の下で画期的な医薬品や医療機器を産み出すべく産学官民の取組みを進めています。本フォーラムは三重大学等が主催して三重県内外の企業や大学、自治体等を対象に産学官民のネットワーク強化と情報共有を図るものです。

一般社団法人国際知財活用促進連盟(IIPP)では、小池清仁代表理事が、「国際的な技術活用スキーム(知財権・ノウハウ)の事例研究と日本での展開」をテーマに約1時間講演しました。海外の制度、実務に直結した調査方法、海外連携の在り方等々、について理解を深めて戴けたと思います。

2013年11月6～8日 特許・情報フェア&コンファレンスにて講演

11月6日～8日に東京・北の丸の科学技術館で開催された特許・情報フェア&コンファレンス(主催:一般社団法人発明推進協会、一般財団法人日本特許情報機構、フジサンケイビジネスアイ、産経新聞社、後援:経済産業省、特許庁、独立行政法人工業所有権情報・研修館、日本商工会議所)に参加し、7日(木)には6階第1会議室にて、小池清仁代表理事が日本の技術・特許をいかに活用するかという課題を背景にして、‘中国における技術・特許流通の最新動向「全世界が注目！年間7兆円、興隆する中国市場の現状」’、と題して講演しました。巨大な流通市場を形成した中国の現状を解説すると同時に、日本の現状に対して課題提起を行いました。多数の出席があり、企業、研究機関、自治体等が今後の方策を探る上で大いに参考にしていただけたものと思います。



諏訪圏工業メッセ 2013 に出展

11月17日～19日に行われた諏訪圏工業メッセ2013にてIIPPの設立趣旨と交流可能技術の展示を行いました。本メッセは約350社が参加し500を超えるブースからなる大展示会です。IIPPの展示には、具体的なご相談はもとより多数の方々に関心を寄せてくださり、技術・特許活用の重要性の高まりを感じました。



IIPP

一般社団法人国際知財活用促進連盟
Association for International Intellectual Property Promotion

～知財活用の国際プラットフォーム～
 そのプラットフォーム機能により
 ～ビジネスと知財の融合、国際活用を促進!!～

提供サービス例

- ・ 知的財産と技術の国際取引・国際活用
- ・ 知的財産の国際活用についての研究、情報収集
- ・ 需要探査、模倣対策
- ・ 知財情報、技術情報、市場情報の調査分析
- ・ 人的交流支援
- ・ 研究会活動、講演会活動

活動イメージ図

国際プラットフォーム活動事例

ITTC2013: International Technology Transfer Congress in Beijing

大連特産品中韓企業 vs 日本特産品に際する
 中韓工業取引員会主催「中韓・ベルギー・フランス」(2013.7.11)

知財とビジネスの融合、国際活用を促進!!

知財活用国際プラットフォーム化の背景

特許出願件数の推移

知財や人材の活用イメージ

グローバル展開

アジアにおける知財活用ネットワークの活性化

11国で実施された知財活用促進活動の概要

国名	実施機関	実施内容
中国	ITTC	ITTC2013
韓国	ITTC	ITTC2013
台湾	ITTC	ITTC2013
香港	ITTC	ITTC2013
インド	ITTC	ITTC2013
ブラジル	ITTC	ITTC2013
ロシア	ITTC	ITTC2013
米国	ITTC	ITTC2013
日本	ITTC	ITTC2013
その他	ITTC	ITTC2013

事業先探査中の有望技術事例の紹介

油化装置

提供: 株式会社MCC

3D映像が自由自在

提供: 株式会社ステアーツ

30度の広角撮影

提供: オプト株式会社

IIPPでは交易可能な有望技術を募集しています

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-7 1F-C-7 IIPP
 Tel. 03-5321-9420 e-mail: info@iipp.or.jp hp: http://www.iipp.or.jp

知財国際化セミナー(中国工業情報化部および知識産権局主催)を支援

2013年7月11, 12日 中国工業情報化部および知識産権局主催、漢徳信教育咨询(事務局)の中国企業を対象にした知財国際セミナーをサポートしました。これは、150社余の知財担当者または企業幹部が参加するハイレベル国際知識産権保護実務会議(於:北京市海淀区 世紀金源飯店)であり、国際知財活用促進連盟(IIPP)は、本会議の企画、運営、講演内容について支援しました。日本から、三枝国際特許事務所、新樹グローバル・アイピー特許業務法人、アイアット国際特許業務法人が参加・講演し、またデータ分析について(株)プロパティが講演しました。IIPPからは、小池代表理事が「国際的な技術・知財活用のプラットフォーム」の必要性とその構想を提唱しました。

フジサンケイビジネスアイに掲載

2013年7月8日号(P.8)【生かせ！知財ビジネス】“第3の矢”の課題(7)で、小池代表理事の「最も効果の上がる対象に絞れ！」が掲載された。

2013年6月19日 長野県商工労働部講演

長野県商工観光委員会、商工労働部の招きにより、小池代表理事が講演を行いました。国際的な技術・知財活用プラットフォームの構想を説明し、産官学の連携と、優良中小企業がもつ技術の事業化には国際的専門組織(①市場調査、ロビー機能、②危機管理、信用調査、模倣・漏洩対策、③知財戦略、知財実務、④ビジネスコンサルの各専門性とそれらの融合)からなるプラットフォームの活用が必要であることを強く提言しました。

2013 北京跨国技術移転大会(ITTC2013)にて講演

2013年4月26日、ITTC2013に一般社団法人国際知財活用促進連盟(IIPP)が日本代表組織として参加した(会場:北京市、北京国際飯店)。この大会は ITTN 組織が主催し、BTEC が事務局を勤める年次の大型イベントであり、世界各国から関係者が集まります。小池 IIPP 代表理事が特別講演に招聘され、多くの各国出席者を前に国際的な技術・知財活用の為のプラットフォームの必要性とその構想について述べました。

以下は各国からの講演者との記念撮影



2013年4月 特許庁事業「特許等取得活用支援マネジメント強化事業」に協力

経済産業省と特許庁は中小企業を対象に「知財総合支援窓口」を全国展開しています。と同時に、この事業全体を総合的に支援するものとして表題のマネジメント強化事業があります。

三菱UFJリサーチ&コンサルタント株式会社(MURC)が本事業の委託を受けており、一般社団法人国際知財活用促進連盟所属メンバーである渡邊、小池、中の3名が統括担当者として、MURCにて業務を開始することになりました。

全国の中小企業の発展に貢献できるよう努力してまいります。

(知財総合支援窓口知財ポータル: <http://chizai-portal.jp/>)

2013年3月12日 JETRO 本部にて「中国知財活用に関する意見交換会」

中国科技政策研究中心、科威国際技術移転有限公司(COWAY)、徳恒法律事務所、集佳知識産権代理有限公司、経産省、工業所有権情報・研修館(INPIT)、IIPP が出席して日中の知財活用の現状、今後について討議をおこなった。

2012年12月24日 北京技術取引促進センター(BTEC)と包括的提携

北京市に於いて、北京技術取引促進センター(BTEC)夏部長と包括的提携に関する覚書を交換し、今後協力して知財活用を推進することで合意した。



2012年12月3日

IIPP 構想について、フジサンケイビジネスアイに記事が掲載された。

第2回中国特許情報コンファレンス(PIAC)in 北京

PIAC in 北京 に参加し、開放特許に関する交流、フォーラムでの講演(日中知的財産
取引の仕組み:小池清仁事務局長)を行った。

2012 日中知財人材交流会(2012年9月10日北京大学にて)

株式会社プロパティのアレンジのアレンジにより参加して関係者と情報交換を行った。フ
ォーラムでは渡邊秀治理事と小池清仁事務局長が講演を行った。